



じゃがいもずきん  
「ききぼう」くん

災害が起こったときに最初に自身や家族の安全確保を行うことはもちろん、ペットの安全確保についても普段から備えておく必要があります。

いざという時に慌てないように、ペットに基本的なしつけをし、備えておき、避難する時は、ペットと一緒に避難（同行避難）できるよう、日ごろからキャリーバッグやゲージに慣れさせておくことも必要です。

また、避難所等においては、自治体の指示に従い、ルールを遵守し、ほかの避難者に迷惑をかけないようにしましょう。

## ペットを飼っている皆さまへ

－災害時のペットとの同行避難について－

災害時、あなたとあなたの大事なペットを守るために、  
いま、できることを考えましょう

### 飼い主がいま、やるべきことは？



- ワクチン接種や寄生虫の駆除など、健康面のチェックを
- 最低限のしつけや、ケージに慣らす訓練、マイクロチップなどによる所有明示を
- 住宅の災害対策や、フード、トイレシートなどのペットの避難セットの準備を
- ペットの受入れ対応を含め、事前に避難場所の確認を

### もし被災してしまったら？

- 災害時にはペットを落ち着かせ、迷子にさせないように注意して、ペットとともに同行避難を



自治体の避難指示等には従う必要があります

ペットが理由で避難しないことは、自分の安全を脅かすことにつながりますので、ペットと一緒に同行避難をしましょう

#### メモ

同行避難とは、避難所までの避難行動（行為）のことをいいます。避難所で、ペットと人が同じスペースで過ごすことなどの（同伴避難）を指すものではありません。



詳しくは、「災害、あなたとペットは大丈夫？」人とペットの災害対策ガイドライン〈一般飼い主編〉をご覧ください。



令和2年8月作成

詳しくは、総務課 防災係（直通 ☎74-0768）まで。